



校訓：自律 創造 敬愛 中野中学校だより

「素敵な大人になるために」

令和8年7月17日 第4号

校長 森 裕子

「たくましく、しなやかに。確かな成長の軌跡」～1学期を振り返って～

「意識が変われば、行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる 習慣が変われば、人格が変わる 人格が変われば運命がかわる」 そして「挑戦」

4月はじめに、生徒たちに贈った言葉です。

この1学期、生徒たちは様々な取組を通して、意識が変わり、行動が変わってきた姿が多くみられました。もちろん、いろいろな行事、活動に挑戦する姿も見られました。その一瞬一瞬が生徒たちにとっては、とても貴重な体験であり、大きく成長できた軌跡だと感じています。保護者の皆様もお子様の成長を実感できた学期だったのではないのでしょうか。生徒たち自身も、この1学期間、仲間とともに対話しながら、協働してやりきった、挑戦できたことで、それぞれが充実感、達成感を味わうことができたと思います。子供たちの笑顔あふれる姿が、何よりの宝だと感じるとともに、子どもたち自身のもつ可能性を大いに実感した1学期でもありました。

これから、45日間の長い夏休みとなります。本日の終業式では、一人ひとりが何か一つ、自分自身をさらに向上させ、成長できることに挑戦してほしいと話しました。例として、「宿題をお盆前に確実に終わらせる」「家族のために夕飯を作る」「自由研究に力を注ぐ」などをあげました。この夏、これまでとは何か違った自分を発見できると期待しています。ぜひご家庭でのサポートや、温かい見守りをお願いいたします。2学期、また元気な姿で登校できることを願っています。

<1学期 頑張りぬいた軌跡>

○リーダーを中心にやり抜いた合同運動会、一人ひとりの活躍が眩しかった。



○最後まであきらめず、白球を追った中総体、男子ソフトテニス部優勝を掴むことができた。県大会も頑張れ！！



○よりよい生徒会・学校を目指し、協議した生徒総会。質疑応答で盛り上がりました！



○今年も染物教室を実施。講師の山本様にご指導いただきながら、様々なものを製作しました。



○「ふるさと学習」観光課の見井田様に平戸の現状や平戸市の取組などについて講話をいただきました。中野カンパニーについてもアドバイスをいただきました。



○1学期期末テスト、1年生は初めてで、ドキドキしながら受けました。必死でテストに向かっていました。



○中野中学校の先輩である、城 陽彩（じょう ひいろ）先生が、母校であるこの学び舎で3週間の教育実習を行いました。美術の授業で見せてくださった専門的なまなざしや、2年生の教室でお姉さんの存在として語ってくださった数々のお話。城先生が、生徒一人ひとりに向き合い、対話を交わしながら、教室はあたたかな笑顔と絆が広がっていました。「教師の卵」として、時に悩みながらもひたむきに努力される城先生の姿は、生徒たちの目にはとても輝かしく、頼もしく映ったはずです。教科書には載っていない「挑戦することの素晴らしさ」を、肌で感じ取ったのではないかと思います。



○「鄭成功生誕祭」に、「中野カンパニー」として今年度初出店し見ごと完売しました！！生徒たちは、南安市・台南市の方々に英語や中国語で説明したり、ボードに英文を書いて呼びかけたりして販売しました。海外の方々に触れる貴重な経験をし、また一つ視野が広がったと思います。



<ご支援に対するお礼> この1学期間、PTA役員の皆様、保護者の皆様、そして地域の皆様には、様々な面で温かいご協力をいただき大変感謝いたしております。皆様のお力添えのおかげで、グラウンドや通学路の除草作業をはじめとする学校環境が美しく整い、生徒たちが日々の活動に安心して、全力で打ち込むことができました。皆様の温かいご支援に、教職員一同、心よりお礼申し上げます。本当にありがとうございました。また、部活動地域展開として「中野ソフトテニスクラブ」が市の認定クラブとして、4月から動き出したことはコーチの岡部様、石田様をはじめ、役員の方々そして保護者の方々のご尽力の賜物だと感謝いたしております。今後とも、本校の教育活動に対するご理解とご協力そしてお力添えのほどどうぞよろしくお願いいたします。